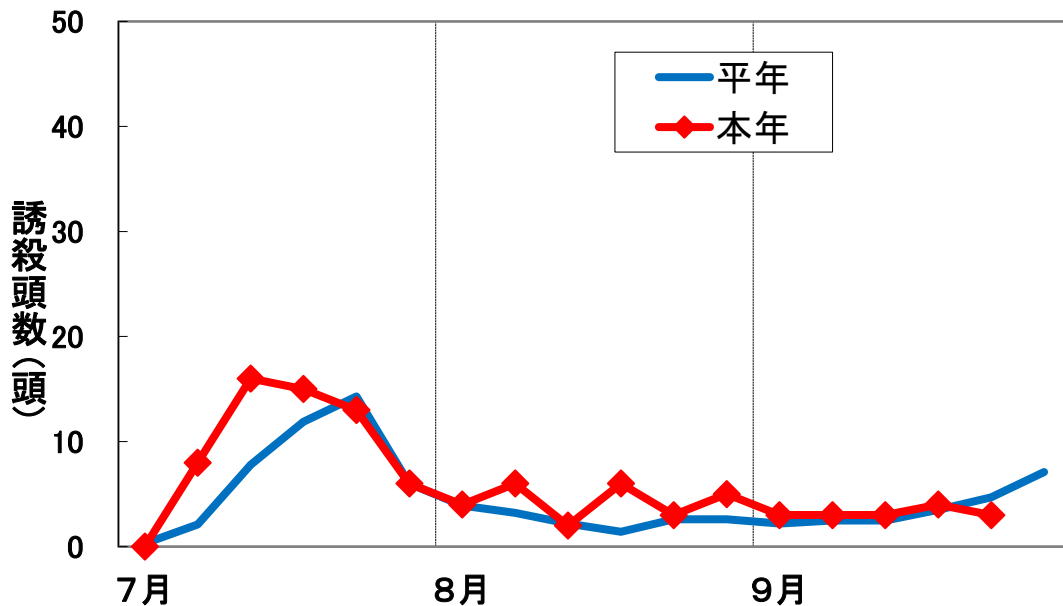


黄色粘着トラップによるイチモンジセセリ (イネツトムシ)の誘殺消長 ＜令和8年(2026年)＞

- ・ 第1世代成虫の誘殺開始は、7月第2半旬で平年並でした。
- ・ 7月第2半旬から第4半旬までは、平年と比べやや多く推移しましたが、7月第5半旬から8月第1半旬にかけては平年並となりました。その後、8月第2半旬から8月第6半旬にかけては平年と比べやや多く推移しましたが、その後9月第5半旬まではほぼ平年並となりました。

(調査は6月下旬から実施)

【千曲市における誘殺消長】



※トラップは20cm四方の黄色粘着板を水田周囲に3箇所設置、その合計誘殺数を調査

※平年は平成28年～令和7年の平均値

参考)

1 イチモンジセセリ(イネツトムシ)の発生生態

- ・ 県内ではほとんど越冬できず、5月下旬以降、県外から越冬世代成虫が飛来します。
- ・ 第1世代成虫は7月から8月上旬にかけて発生します。晩植や直播など、生育の遅い場合は、第2世代幼虫により被害を受ける場合があります。

2 防除方法

- ・ 防除適期は第1世代成虫の発生最盛期の7～10日後です。
- ・ 要防除水準は8月上旬に10株あたり幼虫3頭です。